

事業名	千葉県男女共同参画地域推進員制度の充実
担当課	男女共同参画課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	1
当初予算額(千円)	2,204			決算額(千円)	1,437		
事業の概要・目的	本県における男女共同参画への取組状況や課題は地域によって異なることから、男女共同参画社会づくりを効果的に推進するためには、それぞれの地域特性を踏まえた取組が不可欠であるため、地域における県民や行政とのパイプ役となり、地域に根ざした活動を行う「男女共同参画地域推進員」(以下、「推進員」という。)を、各市町村から推薦を受けて知事が委嘱することにより、県民、市町村、県が一体となった男女共同参画の推進を目指す。						
数値目標など							
指標名等	千葉県男女共同参画地域推進員設置市町村数						
目標	40市町村	実績	41市町村 (H25.3.31)				

2 事業の実施結果

平成24年度末には、41市町村、66名の推進員を委嘱している。 【活動内容】 県内7地域で推進員の企画によるフォーラム等を実施(19事業 参加者数 1,864名)
--

3 評価

(1)男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか	○	
実施結果・効果	3	性に起因する問題に配慮したか(防災・健康分野に係るもの)		
	★視点2 受益の公平性			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態(情報提供、時間帯、その他の配慮(育児・介護の便宜)等)となっているか	○	
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	○	
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか		

(2)改善点等

＜改善した点＞ 幼稚園等への出前講座も実施しており、昨年度に比べ事業数及び参加者数が増加し、地域に根ざした取組の促進に大きく寄与している。
＜課題・改善すべき点＞ 市町村からの推薦をもとに地域推進員を委嘱しているところであるが、H25.3.31現在、13市町村において地域推進員が未設置である。 また、中高年女性が多く、若年世代や男性が少ないため、地域推進員未設置市町村に対し、地域推進員の推薦を働きかけるとともに、全ての市町村に対し若年世代や男性についても積極的な推薦を依頼していくことが必要である。

事業名	ちばNPO月間（11/23～12/23）の実施		
担当課	県民交流・文化課		

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	2
当初予算額(千円)	2,941			決算額(千円)	1,145		
事業の概要・目的	より多くの県民にNPOやボランティアのことを知っていただき、さらにNPO・ボランティア活動への参加につなげていくため、「ちばNPO月間(11/23～12/23)」を設けて、この期間内に市町村やNPOと連携・協力して多様な普及啓発活動を県内各地域で集中的に展開する。						
数値目標など							
指標名等	市民活動フェスタへの参加人数(1回あたり)						
目標	1,000人	実績	5,400人				

2 事業の実施結果

・ちばNPO月間中、我孫子市で市民活動フェスタを開催した。 日時 平成24年12月1日,2日（土・日）10時～16時 会場 我孫子市生涯学習センター（アビスタ）、手賀沼公園 参加者数 5,400人 概要 参加団体（72団体）の様々な企画やパネル展示、東葛5市の共同企画、千葉県物産展の実施 ・NPOの日に県内主要駅等でNPO活動をPRするリーフレットを一斉配布 ・ちばNPO月間の趣旨賛同する行事として、18の市町（我孫子市含む）で様々なイベントが開催された。	
---	--

3 評価

(1)男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか	○	数は把握していないが、NPO団体の構成員は女性が多いため、女性・男性双方が参画したと思われる。
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか	○	仕事をしている方も参加しやすいように土・日曜日にイベントを開催するとともに、平日に駅でのリーフレット配布を行った。
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	×	オープンスペースのイベントのため、把握が困難。
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	不特定多数の一般市民を対象とするイベント等のため、偏った受益となっているとは考えられない。
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか		

(2)改善点等

<課題・今後改善すべき点> ・より多くの県民にNPOについて理解を深めていただくとともに、体験の場などを用意することで、NPO・ボランティア活動につなげていく工夫が必要である。	
---	--

事業名	ホームページ、ニュースレター（月刊誌）、メールマガジンを活用した広報啓発
担当課	県民交流・文化課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	2
当初予算額(千円)	1,075			決算額(千円)	865		
事業の概要・目的	県内のNPO・ボランティア団体の運営や活動を進めるうえで必要な情報を収集し、提供するとともに、県民が自主的な地域貢献活動に参加しやすくするため、NPOやボランティアに関する情報を「ちばNPO情報ネット」やニュースレター、メールマガジンにより発行・配信する。						
数値目標など							
指標名等	ニュースレター、メールマガジンの発行回数						
目標	ニュースレター :月1回以上 メールマガジン :月2回以上	実績	ニュースレター: 12回 メールマガジン: 27回				

2 事業の実施結果

- ・ニュースレター 毎月発行 年12回。
 - ・メールマガジン年間27回配信。
 - ・「千葉県NPO情報ネット」に新たにボランティア活動の促進を目的に加え、24年4月に「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」としてリニューアルした。
- ボランティアセンターからの情報を積極的に収集・提供できるようにしたほか、サイト構成に新着情報の提供機能を盛り込むなど、より見やすく使いやすいものとした。

3 評価

(1) 男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか		
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか		
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか		
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか	○	希望者への情報提供であることから、公平な参画が可能である。

(2) 改善点等

<課題・今後改善すべき点>

- ・新しくなったホームページを活用し、今後ともより良い情報提供を行っていきたい。

事業名	県民NPO講座・出前説明会の開催
担当課	県民交流・文化課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	2
当初予算額(千円)	102			決算額(千円)	66		
事業の概要・目的	NPOに関する基礎知識や、NPO活動の実情、県のNPO施策等に対する県民の理解促進を図り、NPO活動への参加を促進するため、県民NPO講座を開催するほか、県民やNPO等が主催する研修会等に県職員や有識者が出向き、希望テーマについて講義や意見交換等を行う。						
数値目標など							
指標名等	県民NPO講座・出前説明会の開催回数						
目標	NPO講座3回、出前説明会40回	実績	NPO講座1回、出前説明会21回				

2 事業の実施結果

【出前説明会】
NPOやボランティア活動に対する理解や参加を促進するため、県民や企業団体が主催する参加者10名以上の研修会等に対して、NPOの基礎知識、法制度等について年間21回の説明会を開催した。
【ボランティアシンポジウム】
プロボノに関心のある県民・企業・NPOを対象に1月20日にボランティアシンポジウムを開催した。(参加者100名)

3 評価

(1) 男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか(防災・健康分野に係るもの)		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態(情報提供、時間帯、その他の配慮(育児・介護の便宜)等)となっているか	—	要請に応じて講義をする事業のため、特に把握していない
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	—	要請に応じて講義をする事業のため、特に把握していない
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	性別を分けた事業の取り組みは行っていない
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか	○	性別を分けた事業の取り組みは行っていない

(2) 改善点等

＜課題・今後改善すべき点＞
NPO・ボランティア活動における男女共同参画の視点の重要性を踏まえて講義や意見交換等を実施するよう図りたい。

事業名	「民が民を支える地域資源循環システム」の普及促進
担当課	県民交流・文化課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	2
当初予算額(千円)	0			決算額(千円)	0		
事業の概要・目的	県民、企業等が資金・物品・人材等の地域資源をNPOに提供する仕組みである「地域資源循環システム『ちばのWA! 』」の活用を広く呼びかけ、当該システムを通じたNPOの情報発信や県民・企業等の資源提供を促進する。						
数値目標など							
指標名等	システムを活用して地域資源(物品)が提供された実績						
目標	5件	実績	0件				

2 事業の実施結果

「地域資源循環システム『ちばのWA!』」については、民間において同様のシステムができてきたため、平成24年度から休止したが、国の基金を活用した県民活動促進事業の中で、民が民を支える仕組み構築モデル事業や寄付促進体制整備事業を実施し、NPOの情報発信や県民・企業等の資源提供等を促進した。

3 評価

(1) 男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか		
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか		
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか		
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか	○	性別を分けた事業の取り組みは行っていない

(2) 改善点等

特になし

事業名	地域づくり情報広場における情報提供
担当課	政策企画課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	2
当初予算額(千円)	0			決算額(千円)	0		
事業の概要・目的	地域活力の向上を目的に、各地域で活動している地域づくり活動団体の特色ある取組を中心に、インターネットを通して情報提供することで、団体相互の交流・連携を促進するとともに、地域活動へ興味がある県民へ向けての紹介の場とすることで、県民の地域活動を活性化させることを目指す。						
数値目標など							
指標名等	—						
目標	—	実績	—				

2 事業の実施結果

地域づくり情報広場に、市町村からの推薦による各地で活躍している地域づくり活動団体を240組掲載した。また、本サイトへの平成24年度のアクセス件数は、63,317件となり、平成23年度に比べ約9,800件増加した。

3 評価

(1) 男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
実施結果・効果	★視点2 受益の公平性			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか		
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	○	地域づくり活動団体の代表者の性別と構成員の男女別人数について調べ、今年度から掲載した。
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか		
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか	○	男女の地域づくり活動への参画の促進に寄与するため、地域づくり活動団体の代表者の性別と構成員の男女別人数について調べ、今年度から掲載した。

(2) 改善点等

<改善した点>

男女の地域づくり活動への参画の促進に寄与するため、地域づくり活動団体の代表者の性別と構成員の男女別人数について調べ、今年度から掲載した。

<課題・今後改善すべき点>

女性あるいは男性の活躍が少ない地域づくり活動分野においては、広報の仕方について検討していくことが必要である。

事業名	団塊の世代や高齢者等の地域活動への参画支援
担当課	高齢者福祉課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	3
当初予算額(千円)	0			決算額(千円)	11,570		
事業の概要・目的	団塊の世代や高齢者等の地域活動への参画支援						
数値目標など							
指標名等	—						
目標	—	実績	—				

2 事業の実施結果

○高齢者が地域活動の担い手として活躍することへの支援を強化するため、千葉県生涯大学校設置管理条例、千葉県生涯大学校管理規則等の改正を行った。
 ○新たな内容による平成25年度入学生の募集を行った。
 ○平成25年度から各学園において、卒業生の地域活動の参加を支援するコーディネーター候補者の研修を行った。

3 評価

(1) 男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか		
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	○	入学状況
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	学生募集、規則改正等県民へ周知を行った。
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか	○	入学年齢を55歳に引き下げ、入学の門戸を広げた。また、コーディネーター候補者研修は男女双方の参加により実施した。

(2) 改善点等

<改善した点>

・男女共同参画の視点を加味し、入学年齢の引き下げやコーディネーター候補者研修を行った。

事業名	観光人材の育成支援
担当課	観光企画課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	4
当初予算額(千円)	5,000			決算額(千円)	4,977		
事業の概要・目的	来訪者のニーズに対応できる地域観光の担い手となる質の高い観光人材(観光リーダー)の育成を図るとともに、近年ニーズが高まりつつある着地型観光・体験型観光において、重要な役割を担っている観光ボランティアガイドのスキルアップを図る。						
数値目標など							
指標名等	千葉県総合計画(観光ボランティアガイド数)						
目標	875人	実績	892人				

2 事業の実施結果

観光リーダー養成講座については、マーケティング・商品開発コース及び広報・PRコースを開講し、各コース全5回の講座を開催した。また、観光ボランティアガイド養成講座については、基礎コースを県内2地域で、パワーアップコース（応用コース）を県内6地域でそれぞれ各1回ずつ開講し、また、養成講座受講生を対象に、先進地事例視察を開催した。

3 評価

(1) 男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか		
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	×	当事業の参加者については、所属団体、氏名及び人数のみを把握している。
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか	○	

(2) 改善点等

特になし

事業名	商店街リーダーの育成支援
担当課	経営支援課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	4
当初予算額(千円)	1,700			決算額(千円)	1,538		
事業の概要・目的	次代を担う若手商業者の養成を目的として、商業経営・商店街運営等に関する講座の開催及び塾修了者による「商い倶楽部」の実施により、商業者間のネットワークづくりを推進する取組に対し、事業費を補助する。						
数値目標など							
指標名等	講座回数						
目標	10回講座を開催	実績	10回講座を開催				

2 事業の実施結果

若手商業者の育成を目的とした講座「商い未来塾」を10回実施した。女性7名、男性17名、計24名が参加し、うち女性7名、男性6名、計13名が修了※した。 また、塾修了者による「商い倶楽部」を実施し、商業者間のネットワークづくりを推進した。 ※全10回講座のうち、5割（5回）以上の出席者を修了者としている。	
--	--

3 評価

(1)男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか	○	
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか		
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	○	
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか	○	

(2)改善点等

<改善した点> ・女性の参画による経済の活性化の視点を取り入れることも重要であることから、女性の講師による講座を増やした。（0回→1回）

事業名	男女共同参画の視点に立った地域の防災対策の促進
担当課	防災政策課、消防課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	5
当初予算額(千円)	805			決算額(千円)	0		
事業の概要・目的	地域コミュニティにおける日常の防災対策及び被災時において、女性への配慮が必要であることを、『千葉県地域防災計画』、『災害時における避難所運営の手引き』(平成21年度作成)等において位置づけ、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立を図る。						
	消防団員教育						
数値目標など							
指標名等	—						
目標	—	実績	—				

2 事業の実施結果

・国において、災害対策基本法の一部改正により、災害時要援護者名簿の整備等を法的に位置付けることや、「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」の見直し等の検討を行っているため、国の検討結果を踏まえた上で、平成25年度以降に、「災害時における避難所運営の手引き」（平成21年度作成）等の所要の見直しを行うこととした。 ・女性消防団員教育（12時間）【組織制度、訓練礼式、消防操法、防火指導、救急】

3 評価

(1)男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）	○	
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか	○	
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	○	
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか		

(2)改善点等

特になし

事業名	災害対策コーディネーターの養成・活動支援
担当課	防災政策課

1 事業の概要

基本目標	Ⅱ	基本的な課題	5	施策の方向	⑤	施策番号	5
当初予算額(千円)	1,000			決算額(千円)	898		
事業の概要・目的	災害時にボランティア組織のとりまとめや、行政機関等との連絡調整役を担う災害対策コーディネーターを養成するとともに、災害対策コーディネーターが行う啓発活動を支援する。						
数値目標など							
指標名等	年1回開催						
目標	1回開催	実績	1回開催				

2 事業の実施結果

平成24年11月16日から18日までの3日間、山武市役所において「災害対策コーディネーター養成講座」を実施し、新たに48名を千葉県災害対策コーディネーターとして登録した。 また、市原市が実施した災害対策コーディネーター養成講座を「千葉県災害対策コーディネーター養成講座」として認定し、49名を千葉県災害対策コーディネーターとして登録した。
--

3 評価

(1)男女共同参画の視点からのチェック(該当する項目のみ記載)

企画・立案過程	★視点1 企画への参画			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	1	事業内容や事業の設計が、固定的な性別役割分担を前提としたものになっていないか		
	2	企画、立案過程で女性、男性双方が参画したか		
	3	性に起因する問題に配慮したか（防災・健康分野に係るもの）		
	★視点2 受益の公平性			
実施結果・効果	No.	チェック項目	チェック	説明
	4	女性、男性双方にとって利用しやすい形態（情報提供、時間帯、その他の配慮（育児・介護の便宜）等）となっているか	○	
	5	事業を利用・参加した人々の性別データが存在するか	○	
	6	男女のいずれか一方に偏った受益となっていないか	○	
	★視点3 男女共同参画社会形成への貢献			
	No.	チェック項目	チェック	説明
	7	固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発となったか		
	8	ワーク・ライフ・バランスの啓発、促進に貢献したか		
	9	事業分野における女性、男性の参画の促進に貢献したか		

(2)改善点等

＜課題・今後改善すべき点＞ ・平成24年度末における災害対策コーディネーターの登録者数は約480名であり、このうち女性は約20%の91名という状況である。 地域防災力の向上を図る上で女性の果たす役割は重要なことから、女性がより参加しやすい災害対策コーディネーター養成講座の実施を検討するなど、今後もより多くの女性防災リーダーの確保に努めてまいりたい。
